

会議名	大野和幸園 運営推進会議	施設長	吉田	看護師	松山	記録者	上野
開催年月日	平成 31 年 1 月 23 日 (水)						
場所	大野和幸園 多目的室	時間	10:30～11:30				
会議出席者名	町会長：横山 芳信 様 青森市おおの地域包括支援センター：砂川 様 オンブズマン：一町田 知子 様 入居者様家族 入居者様代表 介護職員：西原 美奈子 看護師：松山 純子 施設長：吉田 幸子 生活相談員：上野 瑠衣						
議題	1. 施設長挨拶 2. 出席者紹介 3. 入居者様より 4. 入所状況 5. 入所申込み状況 6. 行事予定について 7. 出席者より 8. その他						
<p>1. 施設長挨拶</p> <p>1月1日付けで、前任の鷹架に代わり施設長として着任しました吉田です。まだ不慣れな点も多い中ですが、ご助言、ご指導を頂きながら、地域の中で愛される施設となるよう皆様とともに歩んでいきたいと思っております。宜しくお願い致します。</p> <p>世間ではインフルエンザが流行していますが、当園での発症は現時点で入居者、職員ともおりません。予防として、十分な加湿と換気に努めるとともに、水分補給や口腔ケア、又、面会後の入居者様の手洗い、うがい対策も講じております。今後、状況を見ながら面会制限等、実施させて頂くことになるかもしれませんが、入居者様・ご家族様をはじめ、皆様のご理解と協力の程、宜しくお願い致します。又、この時期ノロウィルスの流行も危惧されております。生もの等、食べ物の持ち込み等は、引き続きご遠慮頂き、健康管理に努めていきます。</p> <p>2. 出席者紹介 ※上記参照</p> <p>3. 入居者 様より</p> <p>施設長：「ここでの生活はどうですか？不便なことはないですか？」 入居者：「なんもない。職員の皆さんもみんな優しく、感謝しております。」 施設長：「うれしいお言葉ありがとうございます。年齢を教えてくださいてもよいでしょうか？」 入居者：「大正13年生まれ、95歳になります。ばんざーい！」 施設長：「お元気ですね。これからも100歳を目指して長生きして下さいね」 入居者：「200歳まで頑張ります！」</p>							

4. 入所状況（平成 31 年 1 月 1 日現在）

- ・長期入所→29 床（男性 1 名、女性 28 名）平均介護度 4.0
平均年齢 88.3 歳（最高齢者：100 歳、最低年齢者：70 歳）
12 月稼働率 100% ・入院 0 名 退居 0 名 入居 0 名
1 月稼働率 100%の見込み ・入院 0 名 退居 0 名 入居 0 名
- ・短期入所→12 月 1 日平均利用者数 8.6 人 利用実人員 13 名（男性 3 名、女性 10 名）
1 月 1 日平均利用者数 8.2 人の見込み
→12/29～入院の利用者 1 名 誤嚥性肺炎にて利用再開の目途立たず。

5. 入所申し込み状況

- ・新規入居申込者 H30 年 11 月 3 名、12 月 3 名、1 月 4 名 計 10 名
- ・申込待機者 174 名 ※待機者整理中

6. 行事について

- ・12 月、1 月の行事報告
12/10、24 音楽クラブ（1 階・2 階）12/25 クリスマス会
1/3 初笑い 1/5、1/22 音楽クラブ（1 階・2 階）
- ・2 月、3 月の行事予定
2/3 節分会 2/7、2/28 音楽クラブ（1 階・2 階）
- ・冬期間は外出等の行事はないが、園内において、読み物を充実したり、定期的な体操の機会を設ける等しながら、楽しみをもって過ごして頂けるよう努めていく。
→西原リーダーより
1 月～職員の腰痛予防対策も含め、各ユニットで 1 日 1 回ラジオ体操を行っている。
入居者様も笑顔で取り組まれている為、今後も継続していきたい。

7. 出席者様より

- ・おおの包括 砂川様より
インフルエンザ等、感染症が流行している中、発症者がいないということで、管理がしっかりされているのだと思います。まだまだ厳しい状況は続きますので、引き続き注意をして頂ければと思います。
- ・オンブズマン 一町田様より
入居者が過去の行事や活動の写真のアルバムを見て過ごされていた。想起しながら会話することで、刺激になる為、よい取り組みだと思います。
本日出席された入居者と先日お話した中では、孫が勤めておりテレビを観る事ができない。だから代わりに自分が防災等に関する番組を見て孫が面会に来た時に教えているという事でした。月 1 回の来園ではありますが、関係を築くことで会話が増えていることを感じます。
毎日のラジオ体操は気軽に行うことができ、健康予防としてよい活動だと思います。今後も続けて頂きたいと思います。

・ご家族様代表 より

いつも大変お世話になっています。

ユニット職員の異動があると、母の表情が暫く険しくなるように感じます。可能な限り、馴染みの関係を望みます。

・町会長 横山様より

2月に第2回雪像フェスタ開催します。2月1日～11日までの間に、自宅・会社または町会の公園をバックに雪像写真を撮り、西大野会館の郵便受けに投函して下さい。豪華賞品を盛り沢山用意していますので、ご参加下さい。

大野町内の道路状況について、積雪等により見通しが悪くなっています。引き続き、交差点での一時停止にご協力頂きながら、安全運転をお願いします。

9. その他

○吉田施設長より

12月末～看護師1名入職し、3名体制となった。春に向けて話し合いをしながら、利用者中心の暮らしを支えるユニットケアに取り組んでいきたい。

→松山看護師より

入職して1ヶ月が経った。重度な方が入居している特養の割に、入居者様同士の会話やキャッチボールが多くみられ驚いている。それに伴い、訴えが出来る方が多くどこが痛い等話ができる為、それぞれに応じ対応していきたい。

・事故報告について

- ・12/3 4:30 男性入居者がトイレ内にて転倒。左大転子部痛あったが、嘱託医受診し骨折は認めず。その後、症状の悪化なく経過良好。→青森市へ事故報告している。

・青森市の指導監査(12/11 実施)について

→以下、口頭指導の一部。正式な文書が届き次第、報告とする。

- ・水害・土砂災害時の避難計画書の作成がない。
→計画作成と作成後の年1回の避難訓練の実施のお願い（浸水被害などを想定した、1階から2階への垂直避難でもよい）
- ・安全管理の指針について、入所者、ご家族及び職員に対する当該指針の閲覧についての文言が漏れていた。全ての方が閲覧可能とするという内容について追加するように。
- ・身体拘束の指針のフローチャートの中に「身体拘束廃止計画書の作成」とあるが、実際には、経過観察と同意書のみである。義務付けは無いが、統一するように。 他。

次回運営推進会議 平成31年 3月 27日（水）